

「意味>新 imi-shin」

会期：2016年10月28日（金）～11月3日（木）

会場：THE CONOE <代官山> 1F ギャラリー（渋谷区恵比寿西 1-36-2）

メディアレビュー：2016年10月28日（金）17:00～20:30



新しいことだけが NEW ではない。
What is new?

marcs international（マークスインターナショナル）は、2016年10月28日（金）から11月3日（木）の期間、新たなデザインの価値観を問う展示会「意味>新」を開催いたします。

新しさだけではなく、意味があるものをユーザーに届けたい。続いていること、スタンダードであることに着目し、新製品にはない「意味」や「わけ」をプロダクトそれぞれから発見をしました。そして意味を問いかけるさまざまな展示方法により、本当に必要とされるもの、愛され続けるものとは何かをインスタレーションにて表現します。

「意味>新」は、本年6月に開催されたハイエンド・ハイデザインを発信する国際見本市「インテリア ライフスタイル」に出展し、3日間という短い期間にも関わらず多くのバイヤー、メディアをはじめとするプロフェッショナルのご来場者様にお越し頂き盛況のうちに行われました。

本展はこの度、会場を THE CONOE <代官山> 1F ギャラリー に移し、より多くの皆様に向けて開催いたします。会期中は「意味>新 imi-shin」初のコンセプトストアが会場内にオープン。一連のプロダクトを販売する他、2006年にグッドデザイン賞を受賞した縦置きティッシュケース「STAND!」の限定カラーも販売いたします。「ものとの出会いを再考する」- 東京がデザインイベントで盛り上がる秋、ぜひ会場でご体感下さい。

[ABOUT 「意味>新 imi-shin」]

意味。

誰かにとって意味がないかもしれないけれど、ある人にとっては大切な意味をもつもの。誰にでもひとつはそんなものがあると思います。ものがもつ「意味」はどこに生まれるのでしょうか？

今回紹介するものは、いわゆる「新」製品ばかりではありません。なかには発売から10年経った製品もあります。ですが、それは暮らしの中で使ってみたいと思える価値をもつものばかりです。そしてそれは、それをつくるメーカーやショップにとっても、今こそ、意味をもつものであると私たちは考えました。

では「意味」のあるプロダクトとはどのようなものなのでしょうか？

例えば、ブラウン社の時計、マックス・ビルがデザインしたスツール、そしてチャールズ・イームズがデザインした数々の素晴らしい椅子たち。それらは美術館に展示されるデザインのマスターピースとしてだけではなく、今もつくり続けられ、暮らしに夢を与え、使ってみたいと思わせる価値と魅力を備えています。

新しさだけではなく、意味があるものをユーザーに届けたい。私たちは、続いていること、スタンダードであること、そこには新製品にはない「意味」や「わけ」があると考えています。

意味を問いかける、さまざまな展示方法とともに本展に展示されるプロダクトたちから、それぞれの製品が持つ「意味」、そして愛され続けるものとは何かを感じていただければと思います。

www.imi-shin.com

[PRODUCTS]



Companion (2008)
Design: Peter Mac Cann
「意味新ネーム：肘・ステイル」



WALL (2004)
Design: 真喜志奈美
「意味新ネーム：断捨離ラック」



Piccola (2015)
Design: Genta&Chie Kanayama
「意味新ネーム：ハチ公」



STAND! (2005)
Design: 金山元太
「意味新ネーム：立つんだティッシュ」



TRE (2011)
Design: 芦沢啓治
「意味新ネーム：カット・ザ・コーナー」



DUE (2016)
Design: 芦沢啓治
「意味新ネーム：グラデーションエイジ」



TILL (2010)
Design: mute
「意味新ネーム：アイドリング・ビューティー」

[EVENT OUTLINE]

タイトル：「意味>新 imi-shin」

新しいことだけが NEW ではない。

What is new?

会場：THE CONOE <代官山> 1F ギャラリー
(ザ・コノエ<代官山>)

東京都渋谷区恵比寿西 1-36-2

※東急東横線 代官山駅より八幡通り方面へ、徒歩1分

会期：2016年10月28日(金)～2016年11月3日(木)
12:00～20:00

主催：株式会社マークスインターナショナル

<http://www.marcs.co.jp> tel. 03-6861-4511

スペシャルサイト：www.imi-shin.com

企画：株式会社デザインの研究所

コンセプト：和田 健司 (デザインの研究所)

会場構成デザイン：軍司 匡寛 (NON-GRID)

展示会グラフィック：軍司 匡寛 (NON-GRID)

テキスト：加藤孝司



写真は、2016年6月 インテリアライフスタイル東京の会場にて

LIMITED EDITON

本展の開催に合わせ、「STAND!」の限定カラーを発売いたします。

定番のカラー、ホワイト、ブラックに塗装する前のスチールをそのままのカラーとして提案します。

(限定100個 ¥3,800 + 税)

about 「STAND!」

2006年に「品質の良さ」「使いやすさ」「商品としてのバランスの良さ」が認められ「グッドデザイン賞」を受賞、いまでこそ縦置きが多くなっているティッシュケースは、このSTAND!から始まり、世に広まりました。

人々の生活の中で必需品であるにも関わらず、部屋の風景になじまないティッシュボックスの存在を見事にインテリアシーンに溶け込ませてしまった、これ以上ミニマルには出来ない究極ともいえるシンプルなデザインとカタチは、今後も縦置きティッシュケースのスタンダードであり続けます。



※写真は、ホワイト。

[CONTACT]

株式会社マークスインターナショナル

tel. 03-6861-4511 fax. 03-6861-4512 e-mail. info@marcs.co.jp <http://www.marcs.co.jp>

[PRESS CONTACT]

デイリースプレッス 山本真澄 m.p. 090-4062-6361 p. 03-6416-3201 e-mail. masumiyamamoto@dailypress.org

※本展に関するご取材、撮影、商品及び画像のお貸し出しに関するお問合せは、山本までご連絡ください。